

公共職業能力開発施設等における吹付けアスベスト等使用実態調査報告(第2回フォローアップ)

平成18年2月公表						今回					
施設区分	全施設数	調査対象施設数	回答施設数	損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のある場所を有する施設数	分析調査中の施設数	施設区分	全施設数	調査対象施設数	回答施設数	損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のある場所を有する施設数	分析調査中の施設数
都道府県所管公共職業能力開発施設	221	199 <100.0%>	192 (100.0%) <96.5%>	6 (3.1%) <3.0%>	7 <3.5%>	都道府県所管公共職業能力開発施設	221	199 <100.0%>	199 (100.0%) <100.0%>	6 (3.0%) <3.0%>	0 <0.0%>
認定職業訓練施設	211	192 <100.0%>	192 (100.0%) <100.0%>	3 (1.6%) <1.6%>	0 <0.0%>	認定職業訓練施設	211	192 <100.0%>	192 (100.0%) <100.0%>	3 (1.6%) <1.6%>	0 <0.0%>
勤労青少年ホーム	479	479 <100.0%>	475 (100.0%) <99.2%>	6 (1.3%) <1.3%>	4 <0.8%>	勤労青少年ホーム	464	464 <100.0%>	464 (100.0%) <100.0%>	7 (1.5%) <1.5%>	0 <0.0%>
働く婦人の家	205	203 <100.0%>	203 (100.0%) <100.0%>	3 (1.5%) <1.5%>	0 <0.0%>	働く婦人の家	204	202 <100.0%>	202 (100.0%) <100.0%>	3 (1.5%) <1.5%>	0 <0.0%>
雇用・能力開発機構	2,158	2,098 <100.0%>	2,098 (100.0%) <100.0%>	18 (0.9%) <0.9%>	0 <0.0%>	雇用・能力開発機構	2,132	2,072 <100.0%>	2,072 (100.0%) <100.0%>	18 (0.9%) <0.9%>	0 <0.0%>
公共職業能力開発施設等	624	610 <100.0%>	610 (100.0%) <100.0%>	4 (0.7%) <0.7%>	0 <0.0%>	公共職業能力開発施設等	599	585 <100.0%>	585 (100.0%) <100.0%>	4 (0.7%) <0.7%>	0 <0.0%>
雇用促進住宅	1,534	1,488 <100.0%>	1,488 (100.0%) <100.0%>	14 (0.9%) <0.9%>	0 <0.0%>	雇用促進住宅	1,533	1,487 <100.0%>	1,487 (100.0%) <100.0%>	14 (0.9%) <0.9%>	0 <0.0%>
計	3,274	3,171 <96.9%>	3,160 (100.0%) <99.7%>	36 (1.1%) <1.1%>	11 <0.0%>	計	3,232	3,129 <100.0%>	3,129 (100.0%) <100.0%>	37 (1.2%) <1.2%>	0 <0.0%>

【注記事項】

- ※1. 調査対象施設は、各都道府県及び(独)雇用・能力開発機構が把握している、平成8年度以前に竣工した調査対象施設をいう。
- ※2. 各都道府県、政令指定都市、中核市(以下、「都道府県市」という。)より報告のあった施設について集計したもの。
- ※3. 調査対象建材は、平成8年度以前に竣工(改修工事を含む)した建築物に使用されている、吹付けアスベスト、吹付けロックウール、吹付けひる石等。
- ※4. 「全施設数」とは、各都道府県及び(独)雇用・能力開発機構が把握している、公共職業開発施設等の総数をいう。
- ※5. 「調査対象施設数」とは、各都道府県市が把握している、平成8年度以前に竣工した調査対象施設数をいう。
- ※6. 「回答施設数」とは、各都道府県市へ調査報告のあった施設数をいう。
- ※7. ばく露のおそれのある施設としてあげられるものの中には、施設利用者や職員が日常利用しない場所も含まれている。
- ※8. () %)は回答施設数に対する率、() %)は調査対象施設数に対する率を計上。
- ※9. 「回答施設数」欄には「分析調査中の施設数」は含んでいない。
- ※10. 調査結果は平成19年1月19日現在を計上。